



濟三郡

## 好問優勝

る三日平町元商業學校ヨートに於て開かれ、雨天のため準決勝後の勝負が延期され、これが試合は九日午後一時半から前回の

國以來の一大不祥事件であると云へやう、實に遺憾とする處である。

今回不祥事件に關聯せる彼等は吾が日本の國体及び憲法を解せずして上皇室の尊嚴なる事も自覺せぬ不逞の徒のみである。

國家的意識をわきまへず、國民生活の實際に就て何等考へ

エンテンの音か ガラス窓を  
微かにたぐく  
山を登り、溪に沿ひ、野を横  
ぎり、林をくぐり  
涯しない旅程をたゞ只管に直  
進する  
この一徹なる行動者、機械  
薄暗い窓々に映る現實相を黙  
殺して  
死のやうに無氣味なる行進を

續くるもの  
そして永遠への現想をこの空  
漠なる虚空に吹き鳴らして行  
くもの。—詩集「顔と樹」より

並澤・大内組に敗れ、好間校銘  
木・木田組が優勝した。

平町二丁目尼子自働車部乙種運轉手右田純義(二九)は十日午後五時頃石城郡神谷村大字鎌田地内国道で平町に野菜行商に來た神谷村大字塩字古川喜代三郎妻佐藤キヌ(二九)の荷車に衝突しキヌは頭部、腕に打撲傷を負ひ金成醫院に入當手當中である。

ハガキ集  
一(投書歡迎)

# 正義神聖にもどれ

時報文藝

去りにし夜 × × ×  
連れ立ち歩みし彼の渚  
共にいこひし彼の磯に  
來りて見れど悲しみは  
いや増すばかり  
なつかしの  
想出の夜は……二度と歸らぬ  
あゝとこしえに消えうせぬ。  
(一一二・八・一二)

# 祝相馬支局開設